

災害に備える —熊本地震から学ぶ—

9/9 土

場 所 ホルトホール大分 大会議室
時 間 13:00~17:00 定 員 150人
参加費 500円(資料代含む) 但し、学生は無料

プログラム

13:00 開会あいさつ 村嶋 幸代 理事長・学長

13:15



① 「災害は忘れる暇なくやってくる」

講師：花宮 廣務

元大分気象台長気象予報士・防災アドバイザー・環境教育アドバイザー

14:00



② 「何が子どもたちと家族に起こったか、子どもたちをどう守るか」

講師：生田 まちよ

熊本大学大学院生命科学研究部看護学講座 小児看護学領域 講師

14:45 休憩

15:00



③ 「看護管理者として危機にどう対応するか」

講師：佐伯 悦子

独立行政法人国立病院機構 熊本医療センター 看護部長

15:45



④ 「災害時のトリアージの実際」

講師：石田 佳代子

大分県立看護科学大学 看護アセスメント学 准教授



⑤ 「高齢者の車中泊のリスクとその対応」

講師：川崎 涼子

大分県立看護科学大学 地域看護学 准教授

16:30 総合討論

16:55 閉会あいさつ

お申し込み・お問い合わせ

TEL 097-586-4300 ✉ kokai@oita-nhs.ac.jp

- ・前日までに電話またはEメールでお申し込みください。
- ・お申し込みの際は、氏名、所属、参加予定人数、連絡先を教えてください。
- ・当日のお申し込みも可能ですが、定員を超えている場合は参加できません。

災害に備える —熊本地震から学ぶ—

昨年4月の熊本・大分地震では、夜間に突如大きな揺れに襲われました。「災害は忘れる間もなくやってくる」ことを実感しました。各地で建物や道路に大きな被害がありました。大分県は南海トラフ地震の特別地域であり、愛媛県伊方原発の50km圏内に位置しています。本公開講座では、熊本地震を振り返り、防災・減災の重要性を再認識し、危機管理に備えたいと思います。多くの皆様のご来場をお待ちしています。

内容

① 災害は忘れる暇なくやってくる

講師：花宮 廣務 元大分気象台長気象予報士・防災アドバイザー・環境教育アドバイザー

「近年、熊本・大分地震のような甚大な被害をもたらす地震が、相次いで発生しています。このような地震がなぜ発生するのか、また地震から尊い生命を守るため、その備えなどについてわかり易く解説します。」

② 何が子どもたちと家族に起こったか、子どもたちをどう守るか

講師：生田 まちよ 熊本大学大学院生命科学研究部看護学講座 小児看護学領域 講師

「入院中や在宅で療養していた子どもたち、幼児期の子どもたちとそのご家族は、どのような状況で、どのように対応されたのかを振り返ります。いつどこで起こるかわからない災害への備えを考える機会になればと思います。」

③ 看護管理者として危機にどう対応するか

講師：佐伯 悦子 独立行政法人国立病院機構 熊本医療センター 看護部長

「熊本地震を経験し看護管理者として、もっとこうすれば良かったと反省することも多いのですが、その中でも『これだけは伝えておきたいこと』を中心に具体的なお話をさせていただきます。」

④ 災害時のトリアージの実際

講師：石田 佳代子 大分県立看護科学大学 看護アセスメント学 准教授

「多数の傷病者が同時に発生した災害現場を想定したトリアージ・シミュレーションを行い、トリアージとはどういうものかを実施者役や傷病者役を体験して頂き、参加者の皆さんと共に考えたいと思います。」

⑤ 高齢者の車中泊のリスクとその対応

講師：川崎 涼子 大分県立看護科学大学 地域看護学 准教授

「災害時の避難で車中泊を選択する場合に備え、エコノミークラス症候群の予防について、実際に参加者の皆さんと予防体操を実践してみたいと思います。」



場所：ホルトホール大分 大会議室
大分市金池南1丁目5番1号
<http://www.horutohall-oita.jp/>



公立大学法人
大分県立看護科学大学

〒870-1201 大分県大分市廻栖野 2944-9

TEL 097-586-4300

FAX 097-586-4370

URL <http://www.oita-nhs.ac.jp/>

